

きれいで住みよいまちづくりへの取り組み

自分たちの住むまちをきれいにしようと、今年も春の訪れとともに、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが、清掃活動を展開しました。「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとしてその活動を紹介します。



ぼっばやロケ地をきれいに

幾寅婦人会

4月25日、幾寅婦人会（須藤良志恵会長）の皆さんにより、本町の観光スポット「幌舞駅」とその周辺の清掃が行われました。集まった約20名の会員の皆さんは、ぼっばやの主題

歌が流れる中、雑巾を手に窓ガラスの汚れを落としたり駅舎内の清掃を行ったほか、駅周辺の草取りやぼっばや号の車内清掃など熱心に取り組んでいました。幾寅婦人会の皆さんがぼっばやロケ地の清掃を始めたのは、ロケが行われた翌年の平成12年からで、ロケの際に炊き出しなどでお手伝いしたのがきっかけで毎年続けられています。須藤会長は、「今年は、初めてぼっばや号の車内清掃も行いました。細かなところまで目を向けて、これから訪れる多くの観光客の皆さんに喜んでいただけるよう



各学校での取り組み

町内の各学校では、まちをきれいにすることで、奉仕の精神を養い、清掃活動の意義と意識の高揚を図ることを目的として、校外清掃に取り組んでいます。

幾寅では小中高校が一斉にクリーン作戦

幾寅地区では4月30日に、幾寅小学校、南富良野中学校、南富良野高校の3校によるクリーン作戦が一斉に行われました。

幾寅小学校では、全校児童が縦割りのグループに分かれて、ゴミ袋を手に学校の周辺や西町・岐阜町内を回り道路脇や側溝などに落ちているタバコの吸殻や空き缶などのゴミを元気に拾い集めていました。

また、南富良野中学校では、学校のある栄町を中心に、南富良野高校は、千木町や東町、朝日町などを巡回し、生徒の皆さんは、熱心にゴミを拾い集めました。



南富良野中学校

南富良野高校

幾寅小学校

う、頑張りたい。」と汗をぬぐいながら話していました。

永年に渡り奉仕活動 天理教幾寅分会



天理教幾寅分会では、30年以上の永きに渡り、地域への奉仕活動として清掃作業が続けられています。今年も、4月29日に会員の皆さんが参加して、一味園とデイサービスセンターの窓拭きや室内の清掃作業などに汗を流していました。

春の農作業を前に 地域一体で清掃活動 北落合連合会

北落合地区では、例年春の農作業が本格化するのを

前に、地域が一体となって清掃活動に取り組んでいます。今年も、5月1日に北落合連合会（十河和幸会長）と北落合小学校の皆さんで清掃活動が行われ、大人の皆さんと児童と一緒に地区内の長い道のりを歩いて回り、ゴミを拾い集めました。また、併せて町の交通安全全旗や防犯旗の設置作業も行われ、分館前ではゴミ拾いを終えた児童が疲れも見せず元気に設置を手伝っていました。



下金山小学校

5月2日には、下金山小学校で清掃奉仕活動が行われ、全校児童7名と教職員が3班に分かれて、学校の周辺や国道沿いのゴミを拾いました。拾い集めたゴミを見て児童の皆さんは、「タバコの吸殻が多く落ちていたので、捨てないでほしい。」と話していました。下金山小学校では、秋にも校外清掃を行う予定になっています。



金山小学校

金山小学校では5月13日にクリーン作戦が行われ、

2班に分かれて、学校の周辺や国道沿いなどのゴミを拾いました。学校前の国道は、交通量も多く道路脇の斜面などにも、ゴミが落ちていましたが、小さなゴミも見逃さず、熱心に拾い集めていました。



まちをきれいにしたい。ありがとうございます、ありがとうございます。